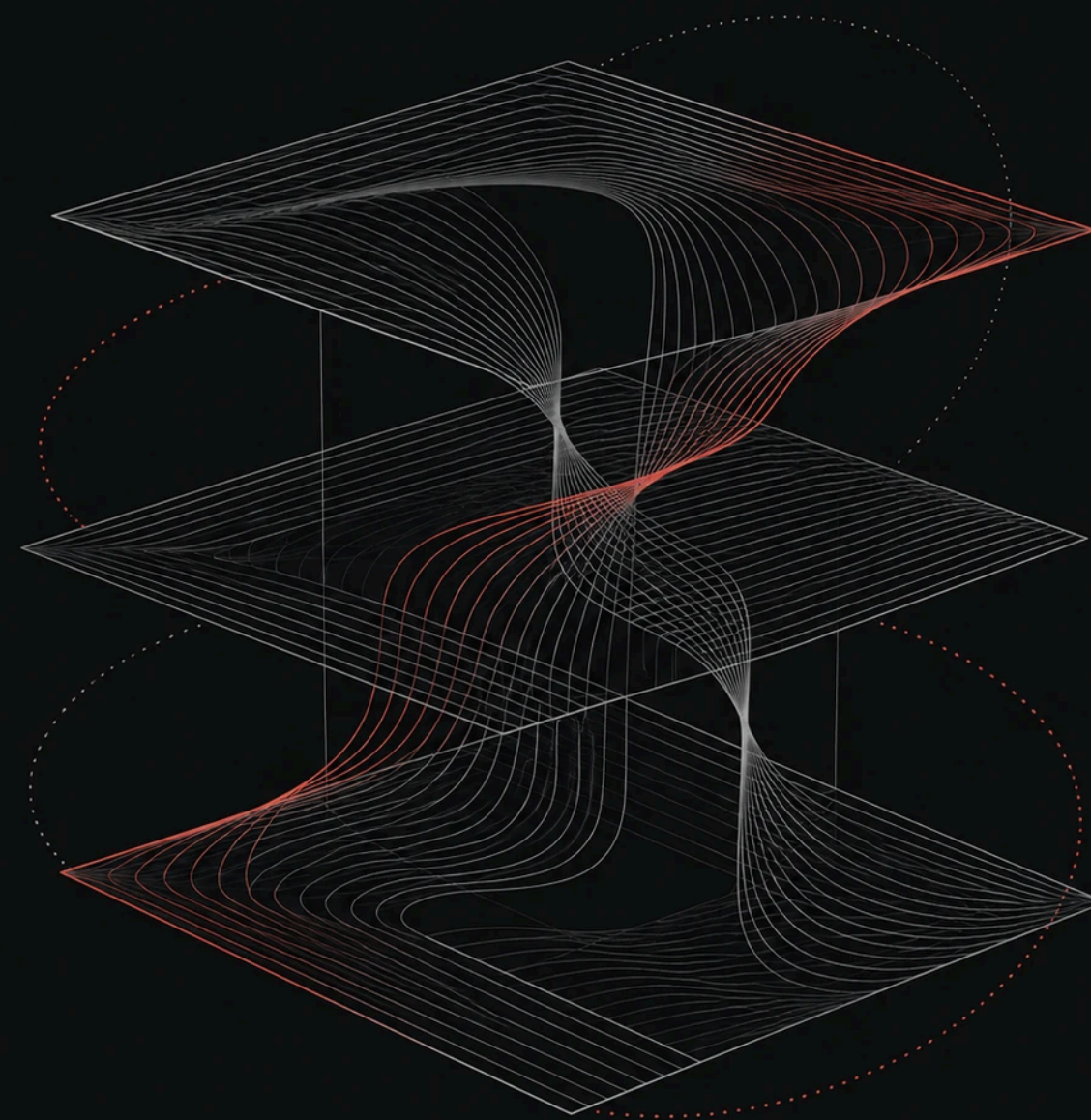


技術付録 / アーキテクチャ・統制・証跡

体験を支える アーキテクチャ。

銀行業務空間、承認済みサービス、説明責任あるエージェント操作のためのモジュール型運営モデル。

Hybrid技術を基盤に。OVRYDEが統合。



一つの体験。 明確なシステム境界。

機関の正本記録と選定した提供者を中心に、モジュールを構成します。

顧客・職員の体験

電子銀行・ダッシュボード・支援型操作



ID、ゲートウェイ、統制

Hybrid-ID・権限・方針・承認



正本コアと金融サービス

既存コアまたはHybrid Core・選定ウォレット / 提供者



非公開データと承認ネットワーク

監査・限定文脈・証跡・Federation / 関連ネットワーク

体験

顧客向け電子銀行、職員の業務空間、支援型操作。

統制

Hybrid-ID、ゲートウェイ、権限、機関方針、審査。

金融サービス

Hybrid Coreまたは既存コアと、個別に受入済みのウォレット、決済経路、市場サービス。

データ・接続

非公開記録、限定されたエージェント文脈、証明サービス、Federation、承認済み関連ネットワーク。

A02 / 記録、指図、照合

正本となるコアは一つ。 業務画面は同期する。

既存コアを使う場合、Hybrid Bankingが指図を準備・転送し、コアが実際の結果を確認します。



参照

許可された情報を、出所ID、時刻、状態とともに同期します。

更新

依頼と権限を検証し、冪等な指図を送ります。

照合

正本の結果を受け取り、安全に再試行して差異を調査します。

IDを再利用し、 適格性は判断する。

Hybrid-IDログイン、許可された検証情報の共有、銀行の顧客受入は別々の判断です。



顧客

認証し、開示依頼を確認し、取引関係に必要な情報を提出します。

金融機関

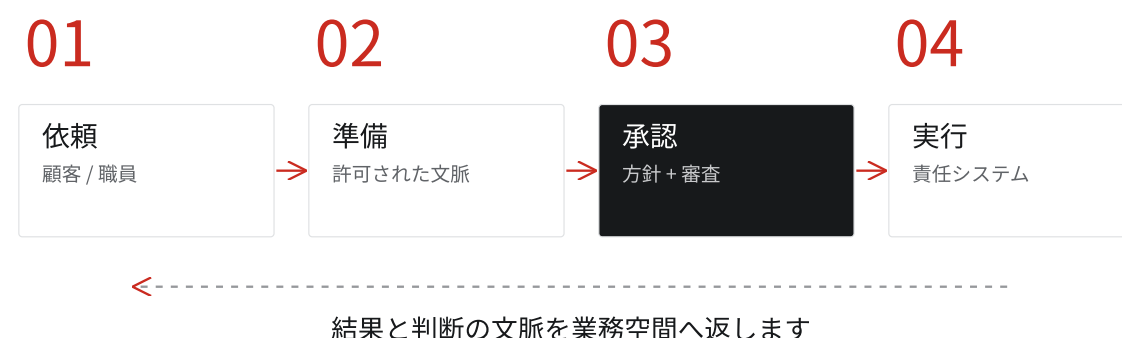
受入規則を適用し、証拠を確認し、必要な審査を終わめます。

業務空間

承認を記録し、適切な口座記録を作成し、証拠を保全します。

意図は入力。 権限は検証する。

フォームと支援型インターフェースのどちらにも、同じ権限・方針の境界を適用します。



ID・範囲

行為者と許された操作を依頼に結び付けます。

審査・許可

提案内容を示し、顧客の確認と必要な独立承認を求めます。

実行・記録

責任を持つシステムへ送り、結果、承認、関連する文脈を保存します。

A05 / 決済と受取人

送付先を検証し、 実行前に再確認する。

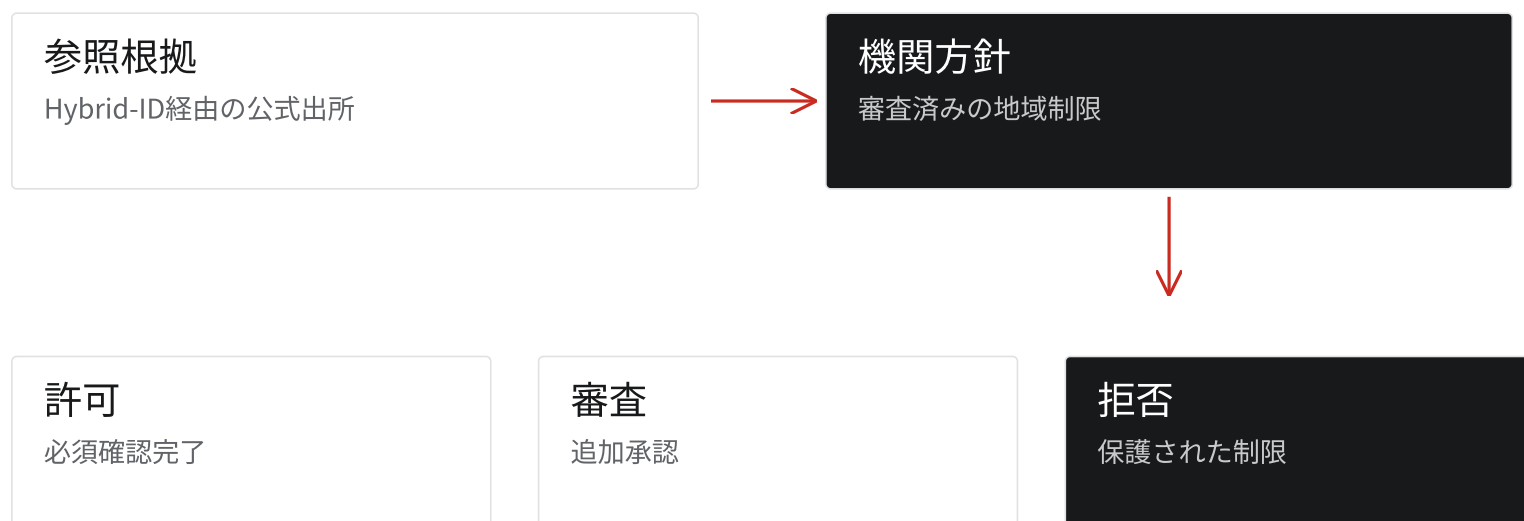
受取人登録時と、支払の承認・処理時に統制を適用します。

- | | | |
|----|-------|---|
| 01 | 受取人登録 | 受益者と送付先の情報を取り込み、新規・変更先を設定された確認と審査に回します。 |
| 02 | 指図・承認 | 金額、限度額、最新地域方針、必須スクリーニングを確認し、目的、行為者、必要な独立承認を保存します。 |
| 03 | 処理・状態 | 受入済みの実行接続だけを使います。保留、失敗、確定を区別し、正本記録と照合します。 |

予約・給与フローは指図を準備するもので、外部ACHや電信送金の決済を意味しません。

国別ルールは方針。 個人の一致は証拠。

地域制限と、リスト掲載者の住所・国籍を区別します。



掲載者の住所は国全体の禁止を定義しません。

保守的な初期設定

対応する6系列すべての制裁リストを初期選択し、権限ある遵守担当者が設定を管理します。

確認済みの地域制限

審査済みの国別制裁根拠と機関方針に制限を結び付けます。保護された除外は通常の例外で緩和できません。

変更・鮮度管理

行為者、理由、方針版を保存します。必須資料不足は関連操作を保留し、資料更新は再評価につなげます。

A07 / 取引監視

パターンを、 審査可能な案件へ。

行動変化の調査を支援し、アラートを不正の確定と扱わないようにします。

検知・説明

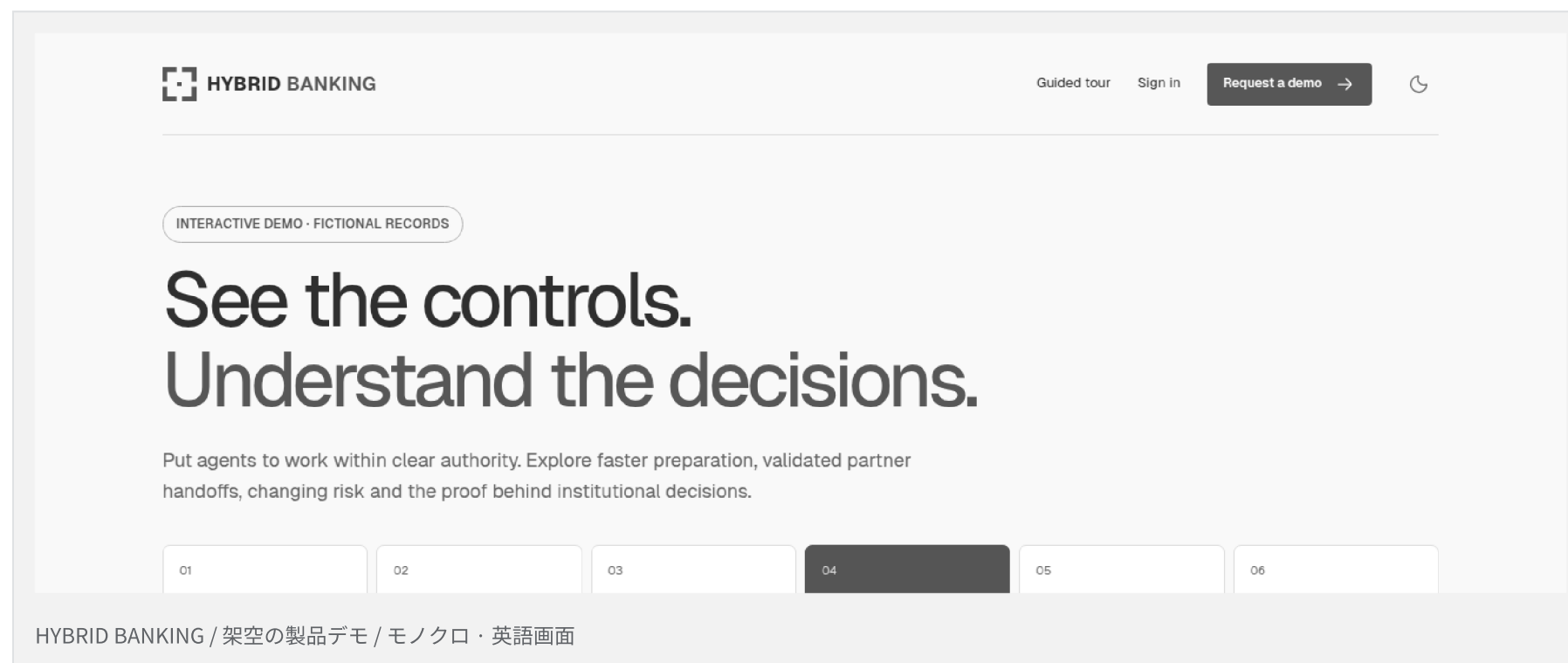
反復少額送金、累積額、急速な資金移動などの設定指標を、ルールと根拠イベントとともに提示します。

調査・判断

担当者を置き、顧客のリスク要因を確認し、理由を保存して、新たな証拠に応じて案件を再開します。

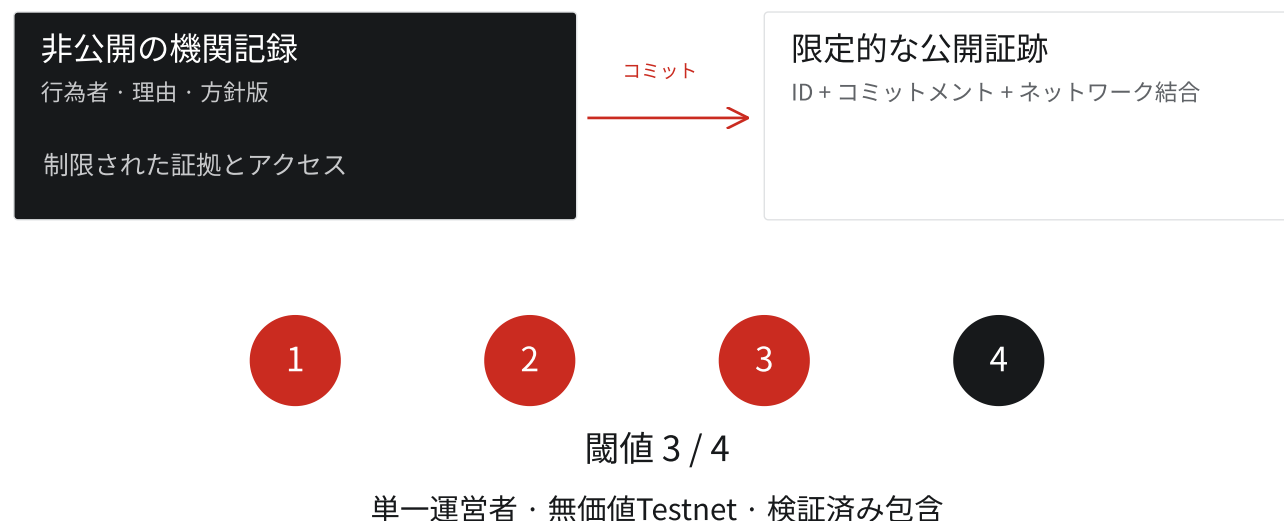
境界を守る

観測型監視は審査の支援であり、自動凍結、告発、当局報告ではありません。



記録は非公開。 完全性は検証可能に。

顧客や方針の詳細を公開せず、選定した遵守方針の暗号的コミットメントを確認します。



非公開記録

行為者、理由、方針版、根拠資料はアクセス・保管制限下に置きます。

公開

結合された公開IDとコミットメントを専用Testnetサービスに送ります。受付だけでは保留です。

検証

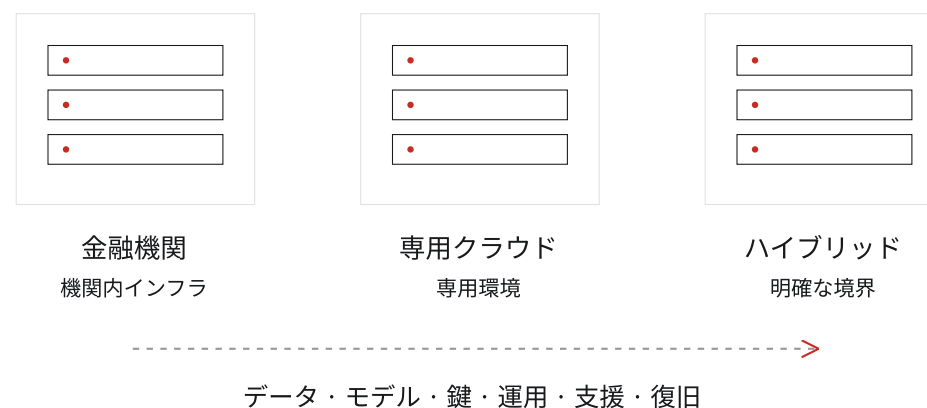
ネットワーク・公開との結合、署名、定足数、Merkle包含、信頼されたチェックポイントからの連続性を確認します。

4検証者中3署名・単一運営者・金銭的価値のないTestnet

A09 / データ、メモリ、配置

文脈は役立てる。 開示は明確に決める。

記録・モデルの配置、エージェントが取得できる情報、アクセス取消方法を定めます。



機関記録

データ所在地、暗号化、保管、監査アクセス、復旧、サポート責任を定義します。

エージェント文脈

記憶する内容、参照者、目的を限定します。ID再利用は銀行情報の自動共有ではありません。

モデルの境界

許可されたデータフローとモデル管理要件に照らし、ローカル・専用クラウド・ハイブリッド推論を評価します。

A10 / FEDERATIONとパートナーサービス

企業を結び、 境界を守る。

共通の参加・権限モデルで、承認サービスの発見と接続を容易にします。

サービス関係

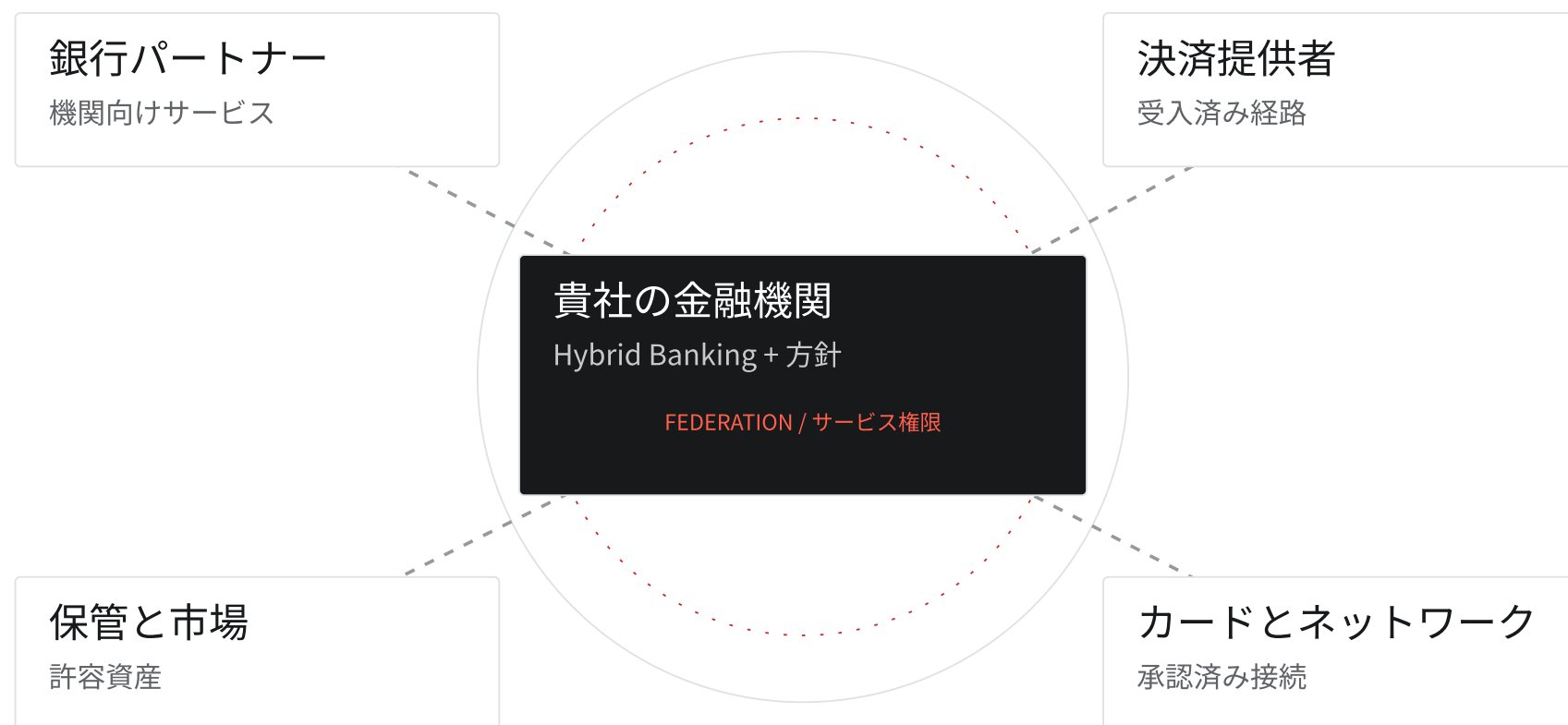
法人、法域、商業条件、責任ある運営主体を合意します。

技術関係

認証、操作範囲、許可データ、資産・ネットワーク、障害対応を定義します。

受入関係

接続前に実相手方、照合、取消、サポートへの引上げ、退出を試験します。



A11 / 機関による受入

業務を実証してから、 範囲を広げる。

機能、統制、運用の根拠によってリリースを受け入れます。

機能の実証

顧客受入と支払指図を完了し、正本記録を照合して、拒否・保留・確定を区別します。

統制の実証

無権限者、古い制裁資料、禁止先、重複依頼、不正な証明受領情報を試験します。

運用の実証

障害復旧、復元、照合、資格情報更新、支援責任、エクスポート・退出を示します。

成果物：合意した機能一覧、受入記録、範囲を限定した有効化判断。